

令和3年7月12日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登
三宅 泉

乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン供給について

神奈川県医師会を通じて、通知がまいりましたのでお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会感染症危機管理対策室長
釜 范 敏

乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン供給について（更新情報）

日脳ワクチンの供給については、製造の一時停止により、令和3年4月から11月のジェービックVの供給が見合わせられる旨、令和3年1月19日付（健Ⅱ434F）をもってご連絡申し上げました。

今般、令和3年7月から9月にかけてジェービックVの供給が可能となった旨、厚生労働省より都道府県衛生主管部（局）宛て別添の事務連絡がなされ、本会宛て周知方依頼がありました。

なお、引き続きビケン製のジェービックV及びKMBのエンセバック皮下注用ともに、出荷量の調整が行われる予定としています。

記

1. 日脳ワクチンの供給見通しについて

2021年4月から11月まで、ジェービックVの供給が見合わせられる見込みだったが、2021年7月から9月において、約50万本の供給が可能となった。

当該供給を勘案しても、2021年度の供給見込み量は2020年度の供給実績量より減少する見込みのため、2社のワクチンともに引き続き出荷量の調整が行われる予定。

2. 医療機関等の対応について

- ① 必要量に見合う量の日脳ワクチンを購入いただくこと。
- ② 供給が安定するまでの間、4回接種のうち、1期の2回接種（1回目及び2回目）の接種を優先すること。（ただし、定期接種として接種が受けられる年齢の上限が近づいている場合には、定期接種で受けられる年齢が過ぎないように、2021年度内に接種を行うこと）

